

春よ来い！早く来い！早く来た？
 ここ数年なかったドカ雪の連続で、
 “こどしはぜえんぶ(ずいぶん)降った
 な”って思いますが、前号でお伝え
 したとおり園内では積もり重なった雪
 の重みで木が倒れましたが、その後も
 降り続いた雪により建物にも被害が出
 ておりました。旧小野寺家では桁がは
 ずれ、炭焼き小屋はつぶれましまし
 ました。また、室町時代のものを再現した
 竪穴住居は倒木被害もあり、ひしゃげ
 ましました。崩落の恐れもあるの
 で、むなく立ち入り禁止措置です。市
 文化財課長曰く、「縄文や弥生時代の復
 元竪穴住居は各地にあるんだけど、室
 町時代のものはあまり他では見当たら
 ないで結構貴重なんだよね」とい
 われ、みればその通りだ。縄文時代の
 物は樺山歴史の広場にもあるし、二戸
 の御所野遺跡とか青森の三内丸山とか
 にも。去年朽ちましまつていた縄文竪
 穴住居ですが、来園者の結構な人数が
 中を覗き込んでいくんですよ。こ
 のままじやいかに今年こそ体験学習
 事業として縄文竪穴住居を作るのを計
 画していますが、竪穴住居ってほんと
 人気あるんですよ。意外と！。まなわけ
 で、市所管課の商業観光課には室町竪
 穴住居の修理復元も要望しているこ
 ろでございます。でも、建直しで数百
 万円なのどのように判断されるの
 か私たちも楽しみですよ。
 話題は変わって春を見つけようとい
 う話。園内では伊達南部領境の間の沢
 (まのさわ)の雪が消えたと同時に、まだ
 冷たい水の中に水芭蕉の芽っこが出
 たり、せっかちさんは咲き始め、みる
 ものも。雪が消えた斜面からはバツワ
 とフクジュソウが顔をのぞかせます
 す。着実に春は近づいてきます
 ね！今年が雪が多かったので、降っ

る時は「もういい、もういい」とおじや
 ま虫の如く扱ってましたが、暖かく
 なって消えていくと何かものさびしい
 気も。雪に愛着がわいたのなんま初め
 マですけど…。今年の雪は何か特別な
 フェロモンも含んでいたのかしら？
 なんま考えちゃつまます。
そんな春探しのひとときを皆様と！



昨年12月からお休
**みして再開した自
 然観察会を再開しま
 す。**裏面年間行
 事計画にもあります
 が、3月26日午前
 10時からで、以降も毎月第4木曜日開
 催の予定で計画しております。講師は
 前年からお馴染みの鈴木清明さん。山
 好きの鈴木さんは雪がとけマウズウズ
 出ししているようですよ。下見にも何
 度も訪れたいと思います。今回は
 「春探し」なにか春らしいものを見
 つけたら大きな声で「見つけー」と叫
 ぶことを条件とします。待たよ、コロナ
 感染防止のため大声はいけないうでし
 たね。それでは参加者皆様と笑顔を見
 わしながら、あなたと一緒に春の訪れ
 を楽しみたい！
 お申し込みは民俗村(0197)まで。昼
 食・傷害保険料込みで参加料千円です。
 お楽しみに！

10時からで、以降も毎月第4木曜日開
 催の予定で計画しております。講師は
 前年からお馴染みの鈴木清明さん。山
 好きの鈴木さんは雪がとけマウズウズ
 出ししているようですよ。下見にも何
 度も訪れたいと思います。今回は
 「春探し」なにか春らしいものを見
 つけたら大きな声で「見つけー」と叫
 ぶことを条件とします。待たよ、コロナ
 感染防止のため大声はいけないうでし
 たね。それでは参加者皆様と笑顔を見
 わしながら、あなたと一緒に春の訪れ
 を楽しみたい！
 お申し込みは民俗村(0197)まで。昼
 食・傷害保険料込みで参加料千円です。
 お楽しみに！

バードカービング市民講座
 2月3週にわたりバードカービング
 市民講座が全6回で行われました。講
 師は自然観察会でお馴染みの鈴木清明
 先生。今回の製作は青色(瑠璃色)が美し
 い、幸せを呼ぶ鳥と言われる「ルリビタ
 キ」。今年正月に二子町の飛勢城跡で
 焚火番をしてみた私の周りを飛び回っ
 ていました。もしかしたらと思っマスマ
 ホマ。パシヤリしましま、清明さんに見
 いただいたらまさしくルリビタキだ
 と。清明さんも今年民俗村周辺で見た
 とのこと。僕たち幸せになれるか
 なあ…♪

話が逸れましたが、バードカービ
 ング講座は今回3回目。1回目は清明
 さんが指導しているスズメの会という
 同好会の方を対象でした。今回は初め
 マの方も3人ほどいらっしやいます
 計12名での講座スタート。鈴木講師い
 わく。「皆さん丁寧で、初心者の方々も
 筋がいい」と絶賛してました。
 昨年開催の際は、コンクリートむき
 出しの床のため足元が寒いとご意見
 いただいたおりましたので、うちの職
 員が腕によりをかけてマ？コンクリート
 床にスタイロフォームを敷き、その上
 にコンパネを敷き詰め、ガラス窓には
 ビニールをカーテン状に下げ外気を遮
 断するという念の入りよう。お陰で大
 きめのストーブ一つでも暖かく過ごせ
 たと参加者から。鈴木講師から感謝の
 お言葉をいただきました。製作中は基
 本手だけ動かしている
 ことになるので、部屋を
 暖かくしまないといい
 作品も出来ませんよ。
 今年はコロナ感染対策
 があって、作業台の上に
 透明塩ビ板で作った仕
 切りも用意したので皆



様に喜んでいただき職員もうれしい限
 りです。立派に仕上がった講座作品。民
 俗村園内で展示会なりしたいと思っマ
 いますが、民家は無人のため管理が心
 配なので鈴木講師と相談のうえ、いつ
 か皆様にご披露したいと思えます。お
 楽しみに。



雪が解けマ川になつて流れマゆきますうなんマ懐かしいフリーズで始まりましたが、この時期、しばらく地表が雪ですっぽりと覆われているので、雪がとけた途端、いろんなものが目に飛び込んで来るのです。つい先日、民俗村園内ではなかつたものの、入口登坂の陣ヶ岡斜面に現れたものが…。『ゴミダバゴミ』といいたい誰が捨めたやつ？ いややよ。』と手を伸ばし拾つてみると、『これつていづのや〜』

そう、色は褪せちゃつたけど紛れもない青いラベルのビール缶。見せられた私は思わず、『おぉ懐かしい。これ好きだったんだよね』と。よくくラベル下の方を見ると、『まるごと自然―東北 キャンペーン期間、8/26〜8/27』。な、なんと36年前の昭和60年のものですねゾ！今ではハゲちうかして威張りくさつているこの私が、アルコール解禁になつたばかりのういういしいにもほどがあるピカピカ光り輝いていた二十歳のころの物。このまま博物館に持つマ行こうか、はたまた家に持ち帰つマキラキラと輝いたアオハルの頃を思い出し、しつとり晩酌のアテにしようかと思ひ悩むほどのモノでした。それにしまもなげ

こんなモノが今頃出マきたのか…。民俗村の七不思議に新たに加えられるこの一件。皆さまもぜひ推理しまみください。

ゴミだべがど思たればやっぱり光る宝だたじやい?

新年度事業

は〜いま〜るよ〜!

皆様いつもみちのく民俗村をご愛顧いただきありがとうございます。旧暦で運営しているものの、北上市の指定管理の関係上、どうしまも4月はじまりの暦での事業計画になります。どうかご容赦ください。

マなわけで、新年度もうすぐスタートです。3年度の年間計画を立マました。日程は多少変更になると思ひますが、随時かわら版でお伝えしま参りますのでお見逃しなく!

新年度第一弾は桃の節句から始マります。詳細は次号でお伝えしますが、4月5日頃から民家に雛人形の飾りつけを順次行つマいきますので、一般の方々にもお手伝いいただけると思います。なんせ他にはむさ苦しい男性職員の野郎どもしかおりませんので。悪しからず。(´▽´)

な〜らまつりが〜

来るう〜

昨年中止された「北上さくらまつり」ですが、今年には感染防止対策のうえ実施の方向です。期間は4/15から5/5まで。昨年閉鎖されたレストハウス前駐車場も、協力をいただきながら開場します。開花期間のライトアップは行われませんが、屋台村、北上川遊覧船、観光馬車は中止。鬼剣舞公演などは民俗村内で実施されるようです。我れらがレストハウスも感染拡大防止の影響を受け、店内レストラの営業を見合わせ、屋台の餅販売とテイクアウト弁当販売(限定メニュー)での営業となります。会場内では飲食スペースも設置されないとめ、本当の意味でのお持ち帰りのみとなりますので、ご了承ください。民俗村内での関連イベントは以下のとおりです。詳細は実行委員会へ(観光コンベンション協会 ☎050300)

みちのく民俗村 令和3年行事一覧

3月25日	自然観察会 (第4木曜日)
4月14日	桃の節句 (旧暦3月3日)
4月22日	自然観察会 (第4木曜日)
5月15日	第1回アラド楽土市(5/15.16)
5月16日	第1回結っこ田んぼ 『田植え』
5月27日	自然観察会 (第4木曜日)
6月5日	サーカスマルシェ(6/5.6)
6月12日	クラフト村(〜7/25)
6月19日	端午の節句 (旧暦5月5日)
6月24日	自然観察会 (第4木曜日)
6月26日	第2回アラド楽土市(6/26.27)
6月27日	第2回結っこ田んぼ 『除草』
7月22日	第3回アラド楽土市(7/22〜25)
7月22日	自然観察会 (第4木曜日)
7月24日	馬っ子つなぎ (旧暦6月15日)
8月14日	七夕の節句 (旧暦7月7日)
8月21日	第4回アラド楽土市(8/21.22)
8月26日	自然観察会 (第4木曜日)
9月18日	第5回アラド楽土市(9/18〜26)
9月20日	第3回結っこ田んぼ 『稲刈り』
9月21日	中秋の名月 (旧暦8月15日)
9月23日	自然観察会 (第4木曜日)
10月14日	重陽の節句 (旧暦9月9日)
10月23日	第6回アラド楽土市(10/23.24)
10月24日	第4回結っこ田んぼ 『脱穀』
10月28日	自然観察会 (第4木曜日)
11月7日	みちのく民俗村まつり
11月7日	結っこ田んぼ 『収穫祭』
11月25日	自然観察会 (第4木曜日)
12月11日	コト八日② (旧暦11月8日)
2月1日	旧正月 (旧暦1月1日)
2月7日	人日の節句 (旧暦1月7日)
2月15日	旧小正月 (旧暦1月15日)
3月10日	コト八日① (旧暦2月8日)

※日程の変更がある場合がありますが、その都度かわら版等でお知らせいたします。

黒沢尻歌舞伎 さくら道中	4月18日(日)	12:30〜15:00
I B C 民謡まわり舞台	4月24日(土)	12:30〜14:00
民謡公演	4月25日(日)	11:00〜13:00
昭和歌謡ライブ(仮)	4月29日(木)	12:00〜15:00
第40回春の独吟と仕舞の会	5月5日(水)	13:00〜15:00
民俗芸能公演	期間中土日祝	15:00〜16:00



旧星川家(矢巾町)



旧北川家(遠野市)

民俗村の〇〇が見とんる いも爺がお勧め!

民俗村にはご存じ10棟の古民家があり、そのうち曲り家が2棟。入り口から入つマ右側に厩のあるのが県中部の建物で、左側にあるのが遠野地方の物。風呂やトイレは屋外の別棟だったが、昭和初期の北上地方は直ぐ家(すげ)形式で母屋に作られるようになつマきた。入つマ正面が厩で右側にトイレの家が多かつたネ。